

男女共同参画ひろば

いっぽいっぽ

自分らしく輝ける社会へ

市では「富士見市男女共同参画推進条例」を制定し、性別にかかわらず、個人の能力が尊重される社会をめざして“いっぽいっぽ”取組みを進めています。



問 人権・市民相談課 ☎271

男女共同参画キーワード

【ジェンダーギャップ指数 ~男女平等ランキング~】

ジェンダーギャップ指数とは、各国の男女格差を示す指標のこと。世界経済フォーラム (WEF) が毎年公表しており、経済、政治、教育、健康の4つの分野から算出されています。令和4年の日本の総合順位は世界146か国中116位 (前回は156か国中120位) で、先進7か国 (G7) のうち最下位となっています。

分野	順位
経済	121位
政治	139位
教育	1位
健康	63位
総合	116位

女性の政策決定の場への参画

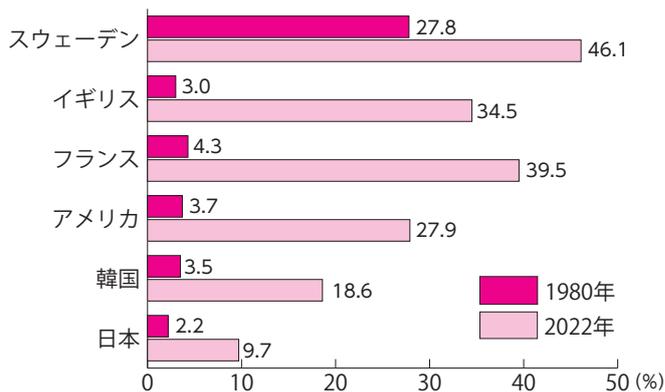
分野別で見ると、政治分野での日本の順位は139位と大変低いです。その理由の1つに女性の国会議員の割合が少ないことがあげられています。

日本では、平成30年に国会議員の選挙で男女の候補者の数ができる限り均等となることを目指す法律が施行されましたが、衆議院議員の女性の割合はいまだ9.7%と低く、諸外国ほどには増えていない状況です。

少子高齢化をはじめ男女の賃金格差や非正規雇用問題など、現代社会の問題には、社会の制度の見直しが必要な場合もあります。女性が政策決定の場に参画し、多様な視点を反映させることが重要です。

■ 諸外国の国会議員に占める女性の割合

この30年間、諸外国では女性議員を増やす積極的な取り組み (性別などを基準に一定の比率を割り当てるクォータ制など) により成果を挙げています。



男女がともに活躍するために

多様な意見を取り入れようとする意識や、労働時間の短縮などの働き方の見直し、多様な働き方の普及、女性に偏りがちな「家事・育児・介護」などの家庭的役割分担の見直し、結婚・出産などにかかわらず生涯を通じて女性がキャリアアップできる環境を整えるなど、社会全体での取組みが求められています。

6月23日～29日は男女共同参画週間

無くそう思い込み、守ろう個性

みんなでつくる、みんなの未来。

～令和5年度「男女共同参画週間」キャッチフレーズ～

関連図書の展示

とき 6月1日(木)～30日(金)

パネル展示 「わたしたちは性暴力・性犯罪を許さない」

とき 6月16日(金)～23日(金) (最終日は午後4時30分まで)

※いずれも中央図書館で開催します。



講演会やセミナーを一緒に企画しませんか

男女共同参画推進会議メンバー (市民ボランティア) 募集

市では、男女共同参画に関するさまざまなテーマの講演会やセミナーを、市民ボランティアとの協働で開催しています。育児中や仕事をしているメンバーも活躍中です。気軽にお問い合わせください。

※市ホームページでも受け付けています。

問・申込先 人権・市民相談課 ☎271

